

令和4年度 都筑区自立支援協議会 進路部会報告

神奈川県立高津養護学校川崎北分教室

進路担当 松井 英明

進路 幹事会メンバー

☆ 横浜市立日野中央高等特別支援学校

神奈川県立高津養護学校川崎北分教室

〃 あおば支援学校

かたるべ会 うれしの

横浜市多機能型拠点つづきの家 生活介護事業所はぴねす

共生会 ほっと・館・ふらす わん

ピアジョブサポートセンター センター北

都筑区役所 保健福祉センター

都筑区基幹相談支援センター くさぶえ

鍋田氏 (☆印部会長)

松井氏

伊奈氏

金田氏

青木氏

大浜氏

菊地氏

河野氏

齋藤・八木澤・吉濱

進路部会で議論してきたテーマ



- ・「生活面での充実」、「定着支援」
- ・「働く、地域で暮らす、をどう支える？」・「生きる力」とは？
- ・「切れ目ない支援」のために何が必要か？
- ・「コロナ禍での移行支援」
- ・「意思決定（自己決定）支援」どの様に取り組んでいる？

わたしたちの思い・願い☆

学校を卒業してからの生活が、障がいがあっても

地域の中で 安心して その人らしく

- ➡ そのために、わたしたち
(福祉、教育、行政等)は
何をすべきか、何ができるのか



令和4年度の取り組み

年間の取り組みテーマ

『原点回帰』



- ➡ 新任や新規事業所も増えたことから
「初心に戻る」ことで振り返る機会とした

令和4年度 進路部会



第1回 進路部会

「送り出すときに大切にしていること、

受け入れるときに大切にしていること」

- ➡ 学校、事業所の双方の立場からの意見交換

第2回 進路部会

「進路の流れ～学校と事業所の視点から～」

- ➡ 手順だけではなく、**つながり(連携)の大切さを再確認**

検討が必要なこと

○課題解決に向けて

- 定着支援等の支援体制の不足
- 重い障がい(医ケア等)のある方の資源不足
- 本人中心の「意思決定」の実現
- 地域とのつながりや障がい理解の促進
 - ➔ 他部会との共通課題への取り組み



今後の進路部会の在り方

○目的は？

➡学校、事業所等の意見交換の場
顔の見えるつながりの場



○目指すべき方向性は？

➡「情報共有の場」としてではなく、
課題やニーズを話せる場の提供？

これからも変わらず必要なこと

学校を卒業しても、新たなステージはつづく

つながりを大切に
切れ目ない支援のために

ご清聴ありがとうございました。